

有毒植物とまちがえやすい山菜・野菜

有毒植物	間違えやすい山菜	主な中毒症状
トリカブト	モミジガサ(シドケ)、ニリンソウ	舌・四肢しびれ、呼吸麻痺、嘔吐
バイケイソウ	オオバギボウシ(ウルイ)、ギョウジャニンニク	嘔吐、下痢、しびれ。死亡することもある。
ハシリドコロ	フキノトウ、イタドリ	嘔吐、けいれん、こん睡
グロリオサ	ヤマノイモ	口腔・咽頭灼熱感、発熱、嘔吐。死亡することもある。

庭などに生えている植物や身近な食べ物にも注意が必要です。

<p>【毒】スイセン</p> 	<p>間違えやすい植物</p> <p>【葉】 ニラ、ノビル 【根】 タマネギ など</p> <p>主な中毒症状</p> <p>嘔吐、頭痛、けいれん</p>
<p>【毒】チョウセンアサガオ</p> 	<p>間違えやすい植物</p> <p>【葉】 モロヘイヤ、アシタバ 【根】 ゴボウ 【種】 ゴマ など</p> <p>主な中毒症状</p> <p>嘔吐、しびれ、瞳孔拡大、口の渇き、意識混濁</p>
<p>【毒】イヌサフラン</p> 	<p>間違えやすい植物</p> <p>【葉】 ギョウジャニンニク、ギボウシ 【球根】 ジャガイモ、タマネギ など</p> <p>主な中毒症状</p> <p>嘔吐、下痢、呼吸困難。重症の場合死亡することもある。</p>
<p>(右)イヌサフランの球根</p> 	
<p>ジャガイモ 次の部位などは食べられません!</p> <ul style="list-style-type: none"> 親芋で発芽しなかったイモ 光が当たって皮がうすい黄緑～緑色になったイモの表面部分 芽が出てきたイモの芽及び付け根部分 など <p>主な中毒症状</p> <p>嘔吐、腹痛、めまい、眠気</p>	

STOP! 表紙の写真の植物はすべて**“有毒植物”**なので食べられません。
(①イヌサフラン、②バイケイソウ、③スイセン)

採った山菜は、食用かどうか1本1本確認すること、「食べられるかな?」と判断に迷った場合は、「食べない」ことが食中毒を防ぐ上で大切です。また、譲り受けた山菜でも安心せず、食用と確実に判断できない場合は、「食べない」ようにしましょう。

高齢者が、有毒植物を山菜、野菜などと間違えて食べ、死亡する事案が発生しています!

山菜のみではなく、家庭菜園や庭で採取した植物にも注意が必要です!

- ◆家庭菜園や畑などで、野菜と鑑賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。
- ◆食用の植物だと思っても、植えた覚えのない植物を食べるのはやめましょう。

山菜採りの心構え

- 1.知らない山菜は採らない、食べない、人にあげない
- 2.1本ずつ確認して採る
- 3.熟練者に確認してもらう
- 4.採りすぎない、食べすぎない

●**仙台市ホームページ**
「有毒植物による食中毒に注意しましょう」
<http://www.city.sendai.jp/aoba-shokuhinese/aobaku/shokuhin/ese/yudoku.html>



■お問い合わせは
各区保健福祉センター衛生課へ

- 仙台市青葉区保健福祉センター衛生課 ☎225-7211 内線6721~6726
- 仙台市宮城野区保健福祉センター衛生課 ☎291-2111 内線6721~6723
- 仙台市若林区保健福祉センター衛生課 ☎282-1111 内線6721~6723
- 仙台市太白区保健福祉センター衛生課 ☎247-1111 内線6721~6723
- 仙台市泉区保健福祉センター衛生課 ☎372-3111 内線6721~6723

協力 東北大学大学院薬学研究科 附属薬用植物園

【東北大学大学院薬学研究科 附属薬用植物園】
薬用植物の観察を通し、栽培方法や生薬・漢方製剤などの知識の啓発を行っています。また、天然薬物資源の保護を目的として国内外の薬用植物を収集して栽培する研究を行っています。園内は一般公開しています。

ホームページ
<http://www.pharm.tohoku.ac.jp/~yakusoen/>



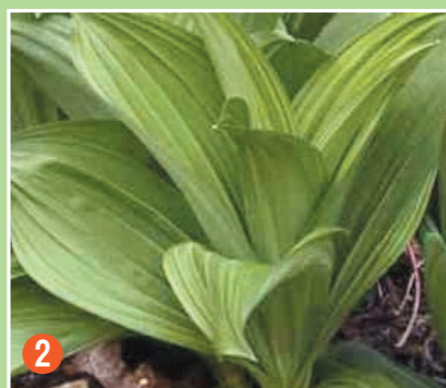
(写真提供) 東北大学大学院薬学研究科 附属薬用植物園、厚生労働省

再生紙を使用しています

消費者のための
食品衛生シリーズ

有毒植物による食中毒を防ぎましょう

採った山菜、譲り受けた山菜、自宅に生えていた植物…



ちょっと待って!
その植物、本当に食べられますか?

→詳しくは、裏表紙をご確認ください。



有毒植物による食中毒を防ぐには!

①**知っている山菜しか採らない、食べない**
名人と呼ばれる人たちは、知らない山菜には手を出しません。

②**命に係わる有毒植物は確実に覚える**
我が国には約200種類の有毒植物があるといわれていますが、中には命に係わるものもあります。

特にキンポウゲ科、ナス科、ユリ科には致死率の高い猛毒の植物がありますので、特に注意が必要です。

キンポウゲ科 トリカブト、福寿草
ナス科 チョウセンアサガオ、ハシリドコロ
ユリ科 コバイケイソウ、スズラン、イヌサフラン

③**まちがえやすい有毒植物の特徴を覚える**
特にまちがえやすい有毒植物については、熟練者と同行して実物を図鑑等と見比べながら匂いを嗅いだり、触れたり、根を掘ったりして、その特徴を教わることが大切です。

④**山菜でも注意が必要**

山菜の中には、食べ過ぎると下痢等の症状をおこすもの(カタクリ、ニワトコなど)があります。また、十分にあく抜きをしないと、健康に影響を及ぼすもの(ワラビ)もあります。



オクトリカブト(毒)

有毒植物を食べてしまったときは!

①**一刻も早く吐き出すこと**
できるだけ早く吐き出し、応急処置をとることが大切です。

②**直ちに医師の治療を受けること**
残っている有毒植物や吐物も持って行きましょう。食べたものがわかれば適切な治療ができます。また保健所にも必ず連絡してください。

③**ガマンは禁物**

水・牛乳を飲む、胃腸薬・催吐剤を飲むとかえって危険な症状を引き起こす有毒植物もあります。ガマンしないで必ず病院に行きましょう。

作成:2021年2月